

進路だより

第1号

R. 3. 4. 15

川口市立岸川中学校

進路実現に向けて頑張ろう！

12日に進路希望調査を行いました。ほとんどの人が進学を希望していました。その中で、進路選択をする上での悩みを書いた人がいました。きちんと考えているから悩んでしまうのでしょうか。1つの参考として、読んでください。

「進路を考える」ということは、「高校に入学すること」だけが目的ではありません。高校での学校生活、さらに高校卒業後の進路も考えなくてはなりません。学力だけで高校を選ぶのではなく、自分の将来の職業を考えて高校を選んだり（自動車整備工になりたいから工業高校へ行くなど）目標を持って高校を選ぶ（野球をやりたいので、〇〇高校へ行くなど）ことが大切です。



例えば看護師になりたいとしても進む道はいくつかあります。一般的なのは、高等学校（普通科）



に進学して、卒業後に看護師養成系の大学などに通うコースです。看護師養成系の学校には、看護大学や統合カリキュラム校、短期大学、看護師学校などがあります。それらのいずれかで学び、国家試験に合格すると看護師となることができます。他のコースとしては、県立常盤高等学校に進学する道があります。常盤高校は高等学校の3年間と専攻科2年間の合計5年間学習する学校です。専攻科の2年を終えると、看護師の国家資格を受験することができます。

他には、勉強よりも仕事への興味が強いから中学校卒業したら働くなど、自分の希望や将来を考えて進路選択をしてほしいと思います。

自分の進路は、保護者の方などの考えも参考にしながら最終的には自分で決めるものです。仕事は、自分に向いているかどうかを考える必要はありますが、それ以上に自分がその仕事に就きたいかが重要になると思います。実際その仕事に従事したら、自分自身がその仕事をしながら学習し、また人間的にも成長します。「向き・不向き」よりも、その仕事に対する意欲・情熱の方が重要になるでしょう。進路に対して色々不安もあると思いますが、1つ1つ、目の前の課題に全力で取り組んでいけば、自分にふさわしい進路が開けると思います。

いつも年度の初めには、いろいろな目標を立てる人も多いことと思います。今年はいつもの以上に、その目標を明確にし、今日から決意し、できることから手をつけて、来年の3月には1人残らず、最高の卒業式を迎えられるように、この1年をがんばっていきましょう。

【保護者の皆様へ】

これから1年間『進路だより』を中心に進路の情報を発信していきます。

3学年職員を中心に、全校職員が一丸となって全力で指導して参ります。いろいろ御迷惑をおかけする点もあると思いますが、保護者の皆様の御理解と御協力をお願い致します。